

へんしも

人と人を結ぶ本：へんしも情報 Hensimo Journal

Kochi Prefectural Federation of Small Business Associations

11
2016
vol.188



組合見聞録

仁淀川
林産協同組合

- 1 組合見聞録
 - *仁淀川林産協同組合
- 3 中央会だより
 - *秋の叙勲受章者紹介
 - *県功労者、県産業技術功労表彰受賞者紹介
 - *H27年度補正ものづくり補助金採択結果・H28年度補正補助金公募のお知らせ
 - *組合いんふおめーしょん
 - *第68回中小企業団体全国大会(石川県)開催報告
 - *組合会計セミナー等開催報告/組合110番
 - *Pick Up!先進組合
- 12 施策情報
 - *個人情報保護法改正の概要
- 13 県内各業界別の動向・10月

人を継ぎ、組織を育む

高知県中小企業団体中央会

仁淀川 林産協同組合

【組合見聞録】

KUMAI KENBUNROKU
Kochi Federation of Small Business Associations

理事長

片岡博一氏

[組合プロフィール]

所在地: 吾川郡仁淀川町上名野川490番地
(佐川集材センター) 高岡郡佐川町丙1494-1

TEL: 0889-20-0759

組合員数: 16名 組合職員数: 13名

設立: 平成23年10月

主な事業: 共同販売事業



仁淀川町の資源≡“森林”の地域内流通に 取り組み、活性化を図る

ご存じのとおり高知県の森林率は84%と全国一位で、仁淀川町においては89%と本県の中でも屈指の森林率を誇る地域です。地場産業は農林業になりますが、農業は耕地面積が少ないため、豊富な森林資源を活かした林産業が基幹産業になっています。ところが、町内で切り出されている約3万㎡の原木等のほとんどが地域外、特に愛媛県の市場に出荷されて

いる状況で、輸送コストの負担など、山主の収益を確保するためにもできるだけ地域内で流通させる必要性を感じていました。そこで平成23年10月に仁淀川町の働きかけもあって、町内の製材業者、素材生産業者の有志7事業者が集まり、原木等の地域内流通に取り組み、林業の活性化を図ることを目指して協同組合を設立しました。

山主への還元を図る共同販売事業と 新規林業就業者の育成を柱に

主たる事業として原木等の共同販売を実施しています。場所は仁淀川町内での用地確保が難しく佐川町内に原木等の集材センターを構えることになりました。原木等の共同販売の方法としては、一般的な原木市場のような“競り”はしていません。直販所として、組合が市況をみながら適正な価格を定め、組合員の素材生産業者から産出された原木等を集荷し、需要先の組合員の製材工場等へ出荷しています。

この事業を通じて、少しでも山主へ利益

を還元することが

できればと考

えています。

現在の取扱

い樹種は

スギ7割・ヒノキ3割で、近年の取り扱い数量は組合立上げ時の計画から約2倍の数量まで伸びてきており、それに伴い組合員数も7名から16名まで増えている状況です。

その他の共同事業としては、組合所有の製材施設や乾燥機、林業機械等を組合員の利用ニーズに応じて提供していますが、この事業で収益をあげることは考えていません。共同販売事業の利用者が原木の乾燥や製材加工などを希望する時に

利用して頂く付帯的サービスとして位置付けています。また、

小規模な事業者にとって設備投資は負担が大きいため、

必要な設備等を安く利用できることで組合加入のメリ

ットを感じてもらっています。



それと今力を入れて取り組んでいるのが、仁淀川町の「林業再生プロジェクト・林業後継者育成事業」を活用した林業研修生の受入です。これは、戦後に植林した人工林が本格的な伐採期を迎え、伐採等の作業増加が見込まれる一方で、高齢化が進む林業従事者の減少が懸念されることから、新規就業者を継続的に確保するため本年4月に始められた事業です。具体的には、仁淀川町が県内外の林業就業希望者を募って、当組合の組合員の事業所において1年間研修を行うもので、現在のところ平均35歳くらいの男性5名を研修生として受入しています。1年の研修終了後は、研修を行った事業所に引き続き就業してもらうことになっています。林業就業者の確保や後継者の育成は我々にとってもとても重要な課題となっています。ですから、現場等での研修生の教育・指導にあたっては、作業を覚えたり、技術を身に付けてもらうことはもちろんですが、経営者として将来就業してもらえる人材に育つように、作業効率や採算性といった経営面で求められる知識も習得してもらえるように心掛けています。まだ取り組みを始めて間もないですが、当面は今後4年間継続的に研修生を受け入れる予定です。この取り組みによって林業就業者の確保や後継者の育成に繋がっていくことを期待しています。



の森林所有者に関する情報網、間伐等の施業にあたっては当組合及び組合員が対応するという具合に、各々が役割分担することで機能しています。

それから、木材需要の多くは住宅用の建材となります。そこで家を建てる時に国産材なら高知県産、さらには仁淀川町産の木材を指名してもらえるようになれば嬉しいですね。そのために先ず仁淀川町産木材を知ってもらうことが大切で、当組合で認知度向上に繋がるような仁淀川町産木材を使った加工製品の開発に今後取り組んでいきたいと考えています。林業の業況は木材価格や需要の低迷、就業者の高齢化など厳しい環境下におかれています。今まさに仁淀川町では伐採適齢期を迎えた豊富な森林資源に恵まれていますので、この機会を活かすべく林業の担い手としてこれからもがんばっていきます。

町・森林組合と連携して 森林資源の確保と 持続的な林業の実現を 目指す

昨年12月に当組合と仁淀川町、仁淀川森林組合の3者で「仁淀川町森林管理推進協議会」を発足しました。協議会では、所有者不明や手つかずのまま放置された山林が年々増加していることから、山林情報を確認・整理し、林齢・施業履歴等の情報の集約化により山林全体の資源量把握や情報を管理することで、町内の森林資源の確保と持続的な林業の実現を目指すべく、官民の連携体制となっています。活動は、森林所有者の間伐推進を図るために、国の補助事業などを活用した間伐実施等の説明会を開催しています。行政の安心・信頼性、森林組合



これ知っちゃって!

kumiai kenbunroku : Koreshitchoite!

よさこい踊り子チーム“めぐみ”

「山で働く人たちの魅力をアピールして林業振興につなげたい」と熱い思いを抱いた仁淀川流域の林業従事者で構成されるよさこい踊り子チーム“めぐみ”。

今夏に結成し、よさこい祭り本祭に初出場を果たした。チーム名“めぐみ”は、年輪が細かく刻まれた良質な材を意味する“目込み”に由来。「山に関心を持つ人の輪が年輪のようにじわじわ広がれば、林業を核とした地域活性化につながる」とのリーダーの思いを胸に、これからもよさこい踊りを通じて仁淀川町の林業PR活動に取り組みます。



栄えある受章おめでとうございます

2016年 秋の叙勲



旭日小綬章

北岡 浩氏

高知県中小企業団体中央会 相談役
高知県木材産業協同組合連合会 前理事長



旭日双光章

杉本 貞雄氏

高陵建設業協同組合 理事長

栄えある受賞おめでとうございます

2016年度 高知県功労者表彰



【商工業】

本山 秀一氏

高知県中小企業団体中央会 元理事
高知県印刷工業組合 元理事長



【商工業】

大勝 敬文氏

高知県中小企業団体中央会 理事
高知県手すざ和紙協同組合 理事長

2016年度 高知県産業技術功労表彰



【商工業】

坂本 正興氏

高知県中小企業団体中央会 常任理事
協同組合テクノ高知 理事長



【林業】

岡本 雅光氏

高知県種苗緑化協同組合 理事長

平成28年度 第1回正副会長会を開催

本会では、去る11月11日(金)、高知市帯屋町「土佐ノ國二十四万石」において、平成28年度第1回正副会長会を開催しました。

会では、町田会長が議長となり、本年度上半期における補助事業及び受

託事業の遂行状況と下半期の事業執行予定について説明報告が行われるとともに、全国大会への参加状況、月次景況調査概要等についても話し合われました。



平成27年度補正

ものづくり・商業・サービス新展開 支援補助金2次公募結果について

本事業については、平成28年7月8日(金)から平成28年8月24日(水)までの期間において2次公募を行いましたところ、全国で2,618件の応募がありました。

地域採択審査委員会および全国採択審査委員会において厳正な審査を行った結果、当地域事務局では以下のとおり1件を採択することといたしました。

採択者 名称	合同会社 シーベジタブル
事業 計画名	世界初、地下海水を 活用したアオノリ陸 上養殖量産モデル の確立

詳しくは本会HPをご覧ください <http://www.kbiz.or.jp/>

お問い合わせ先

高知県地域事務局

高知県中小企業団体中央会 ものづくり補助金事業推進室[H27補正]・連携推進部
TEL:088-845-6222 FAX:088-846-5531 E-mail:info@kbiz.or.jp

平成28年度補正予算

「革新的ものづくり・商業・サービス 開発支援補助金」

本補助金は国際的な経済社会情勢の変化に対応し、足腰の強い経済を構築するため、経営力向上に資する革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための中小企業・小規模事業者の設備投資の一部を支援するものです。

補助対象要件

認定支援機関に事業計画の実効性等が確認され、全面バックアップを得た事業を行う中小企業・小規模事業者であり、以下のいずれかに取り組むものであること(業種不問)

①革新的なサービス

「中小サービス事業者の生産性向上のためのガイドライン」で示された方法で行う革新的なサービスの創出・サービス提供プロセスの改善であり、3~5年計画で、「付加価値額」年率3%及び「経常利益」年率1%の向上を達成できる計画であること。

または「中小ものづくり高度化法」に基づく「特定ものづくり基盤技術」を活用した革新的な試作品開発・生産プロセスの改善を行い、生産性を向上させる計画であること。

公募中

公募〆切

平成29年1月17日(火)

②ものづくり技術

「中小ものづくり高度化法」に基づく「特定ものづくり基盤技術」を活用した革新的な試作品開発・生産プロセスの改善を行い、生産性を向上させる計画(3~5年計画で「付加価値額」及び「経常利益」の増大を達成する計画)であること。

補助対象事業

対象経費の区分	補助上限額	補助率
①第四次産業革命型 機械装置費、技術導入費、運搬費、専門家経費	3,000万円	補助対象経費の 3分の2以内
②一般型 機械装置費、技術導入費、運搬費、専門家経費	1,000万円	
③小規模型 (1)設備投資のみ 機械装置費、技術導入費、運搬費、専門家経費 (2)試作開発等 上記科目に加え、原材料費、外注加工費、委託費、知的財産権等関連経費、クラウド利用費	500万円	

(一般型、小規模型のみ) ※雇用・賃金を増やす取組については、補助上限を倍増
※最低賃金引き上げの影響を受ける場合については、補助上限をさらに1.5倍

詳しくは本会HPをご覧ください
<http://www.kbiz.or.jp/>

お問い合わせ先

高知県中小企業団体中央会 連携推進部
TEL:088-845-8870
FAX:088-845-2434
E-mail:info@kbiz.or.jp



高知中央市場鮮魚仲卸(協)・高知市中央卸売市場青果仲卸業(協)・高知中央市場塩干魚仲卸人(協)・高知市中央卸売市場関連事業(協)

高知市卸売市場 秋祭りを開催しました

高知市卸売市場では、高知中央市場鮮魚仲卸(協)・高知市中央卸売市場青果仲卸業(協)・高知中央市場塩干魚仲卸人(協)・高知市中央卸売市場関連事業(協)が主催者となり、去る9月17日(土)午後3時～9時に「秋祭り」を開催しました。

昨年に引き続き3回目となるこのイベントは、市場が一般客や観光客の買い物を楽しんでいることをPRすると同時に、市場の楽しさ・面白さを体感してもらうことを目的として実施。当日は、約3500人の県民・市民の方にご来場いただきました。そして、市場オリジナル海鮮丼やカツオのたたき販売、海産物バーベキュー等の全国から魚、野菜、果物が集まる「市場」ならではの味覚に舌鼓を打ち、マグロの解体ショーや野菜の模擬セリ(松茸等)、プロ野球のファイティングドッグスさん、プロサッカーの高知ユナイテッドさんにも来ていただき、多彩なステージイベントで会場は大勢の来場者で終始、活気に満ち溢れていました。



高知県製パン協同組合

飾りパンコンテストを 開催しました

高知県製パン協同組合(下司富士夫理事長)では、去る10月16日(日)にイオンモール高知にて「第6回飾りパンコンテスト」を開催しました。

このコンテストは、これまで機会の少なかった地方の製パン業者の技術発表の場を設けることを目的に開催され、当日は組合員や製パン技術を学ぶ学生などがそれぞれ工夫を凝らした作品75点を出品。出品作品の中からグランプリ、準グランプリが決まりました。

当組合では、今後もこのコンテストを毎年開催する恒例行事として継続的に取り組むことで、更なる技術の向上や高知ならではのパンの普及につなげる考えです。



大橋通り商店街振興組合

わくわくワークるんだ商店街



11月6日(日)に大橋通り商店街振興組合(鍋島勇雄理事長)で第11回わくわくワークるんだ商店街が開催されました。「家族で親しみや

すいまち」をテーマに高知の「おまち」でお仕事体験ができることですっかりおなじみとなり、今年は164人の子どもたちが秋の商店街で元気いっぱい1日を過ごしました。買い物だけではない、家庭と学校の間にある子どもの健全育成の場としての商店街の魅力を親子で体感してもらえたのではないのでしょうか。

当日は日曜日、おびさんマルシェも同時開催されており、中心市街地は多くの人で賑わいました。次代を担う子供たちが、この体験やイベントを通じて、商店街の楽しさや魅力を感じてくれることを期待したいところです。



京町・新京橋商店街振興組合

クリスマスコンサートを 開催します

京町・新京橋商店街振興組合(安藤浩二理事長)では、11月20日(日)に新京橋商店街南口(大丸前)にて、高知TMOで活動中の「エスコーターズ」と連携し、お客様へのクリスマスプレゼント(お菓子)の配布などのイベントを行いました。

また、11月26日(土)から約1ヶ月間、京町並びに新京橋のアーケードの天井をLED電飾等で装飾し、商店街を華やかに演出するクリスマスイルミネーションを実施しています。クリスマスイブの前日である12月23日(金・祝)には、京町商店街にて女性3人のジャストリオによるクリスマスコンサートも実施予定です。ぜひご家族連れでご来場ください。



南国市土曜市協同組合

第46回感謝祭を開催します!!

南国市土曜市協同組合(今田尚理事長)では、来る12月3日(土)に南国市大桶甲の土曜市会場にて恒例となった「歳末感謝祭」を開催します。当日は、来場者に豚汁無料配布や豚汁早食い競争をはじめ、ゴメンジャーションや餅まき、起震車での地震体験やパトカーなど緊急車両の試乗撮影、消防車と子供たちとの綱引きなど、家族で楽しめるイベントが実施されます。また新鮮で安い野菜・果物、惣菜、鮮魚・干物、花卉類がそろっていますので、歳末のお買い物や家族サービスとして、ぜひ家族連れで行かれてみてはいかがでしょうか?



協同組合土佐刃物流通センター

第15回 刃物供養菜祭を開催します



協同組合土佐刃物流通センター(山崎洋介理事長)の有志らで構成されるZAKURIでは、来る12月3日・4日の2日間、午前10時より組合会館(香美市土佐山田町上改田109)にて恒例の“刃物供養菜祭”を開催します。当日は不要になった刃物を無料で供養(処分)するほか、切れ味の悪くなった包丁をお持ちの方は、一部有料となりますが土佐刃物職人が刃物の研ぎ直しも行います(ZAKURI商品は研ぎ直し無料)。このほか、製造体験教室や包丁の研ぎ教室(いずれも事前予約)、また軽食コーナーもご用意していますので、是非、ご家族連れでご来場下さい。
【お問い合わせ・事前予約等】
協同組合土佐刃物流通センター(TEL:0887-52-0467)

高知個人タクシー協同組合

講習会を開催しました!

高知個人タクシー協同組合(下本満男理事長)は、去る10月26日(水)に四国運輸局高知運輸支局輸送首席運輸企画専門官、寺岡氏を講師に招聘し、「タクシー業界の現状と課題」と題し、現在のタクシー業界の現状と課題を把握し、今後の取り組みについて考えることを目的に講習会を開催しました。講習会では、現在飲酒運転事故が続いており、飲酒運転事故防止のための取り組みを適切に行うことや今後のタクシー業界についてなど、国内のタクシー業界の現状のみならず、国外の取り組みなども紹介いただき、現状の把握と今後の取り組みを考えるきっかけとなる講習会となりました。



掲載無料

組合いんふおめーしょんのコーナーを、組合活動のPR、イベントなどの告知にぜひご活用下さい。

中央会まで
どしどし情報をお寄せ下さい!!

メリット
1

通常の定期預金より
高めの金利設定
※当金庫内比較

メリット
2

固定金利の半年複利で
効率よく資産運用

メリット
3

ライフスタイルに合わせて
選べる期間1年・2年・3年
※原則として満期日前の解約はできません。

個人のお客さま向けの
定期預金

マイナーベスト

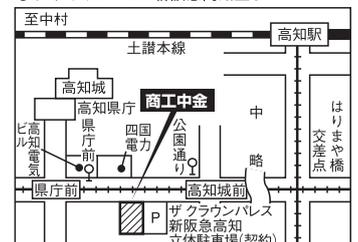
※詳しくは、店頭の子ランまたはホームページをご覧ください。

商工中金

高知支店 088(822)4481

〒780-0870 高知市本町4-2-46

●ザ グラウンパレス新飯急高知並び



第68回

in石川

中小企業団体全国大会開催

「団結は力 見せよう組合の底力！」

去る10月19日(水)、「団結は力 見せよう組合の底力！」をスローガンに、「第68回中小企業団体全国大会」が、「いしかわ総合スポーツセンター」(石川県金沢市)において開催されました。大会には全国から中小企業団体の代表約2,500名が参集、本県からは本会・町田貴会長(高知卸商センター協同組合)を団長に24名が参加しました。



本大会には、多数のご来賓のご出席を賜り、松村祥史・経済産業副大臣、磯崎陽輔・農林水産副大臣、土屋喜久・厚生労働大臣(代理)大臣官房審議官、安達健祐・商工中金代表取締役社長よりそれぞれご祝辞を頂戴しました。また、山口泰明・自由民主党組織運動本部長、赤羽一嘉・公明党中小企業活性化対策本部長から政党代表としてご挨拶を頂戴し、谷本正憲・石川県知事、細田太造・金沢市副市長より歓迎のご挨拶を頂戴しました。

大会では、山出保・石川県中央会会長が議長に、春日英廣・長野県中央会会長、高田順一・富山県中央会会長がそれぞれ副議長に選任されて議事が進行され、「実感ある景気回復と中小企業の経営力の強化」、「地域を支える中小企業の生産性の向上」等を具体化し、中小企業・小規模事業者の労働生産性向上の底上げを実現するための中小企業対策の拡充に関する14項目を決議しました。

また、決議に際し、森洋・全国中央会副会長(神奈川県中央会会長)より意見発表が行われ、満場の賛同を得て決議案は採択されました。

さらに、本大会の意義を内外に表明するため、下荒隆晴・石川県中小企業青年中央会会長が、「大会宣言」を高らかに宣し、満場の拍手の下、採択されました。

続いて、組合運営が特に優良と認められ他の模範とするに足る「優良組合」36組合、業界及び組合の発展に寄与した功績が顕著な「組合功労者」73名、中央会指導員として他の模範とするに足る「中央会優秀専従者」19名に、大村全国中央会会長より表彰状と記念品が授与され、本県からは次頁の方々を受賞されました。

最後に次期開催地として長野県が決定し、大会旗が大村全国中央会会長から春日長野県中央会会長へ継承され、閉会となりました。

大会スローガン

- ① 実感ある景気回復と被災地の復興
- ② 中小企業の生産性向上・経営力強化
- ③ 投資を促進する税制・金融の拡充
- ④ 優越的地位濫用の根絶・適正取引の確立
- ⑤ 観光・商業・サービス業対策の拡充
- ⑥ 実態を踏まえた労働対策の推進

I. 実感ある景気回復と中小企業の経営力の強化

1. 国内需要の喚起と中小企業の経営力の強化
2. 中小企業組合制度等の改善・充実、中央会支援体制の強化
3. TPP対応、海外展開の推進
4. 公正な競争環境に向けた独禁法等の執行強化
5. 官公需対策による経営支援の強化
6. 熊本地震・東日本大震災等からの復興の加速化

【決議事項】

II. 地域を支える中小企業の生産性の向上

1. 中小企業に対する金融政策の拡充
2. 中小企業の生産性の向上を図る税制の拡充
3. 卸売・小売業、物流、サービス業の生産性向上
4. まちづくり・商業集積の強化、商取引の適正化
5. 中小製造業等の持続的発展の推進
6. 中小企業の実態を踏まえた労働・雇用対策の推進
7. 中小企業における職業能力開発の推進
8. 社会保障制度の見直し

表彰受賞者のご紹介

栄えある受賞おめでとうございます

(敬称略)

優良組合表彰



京町・新京橋商店街振興組合

高知市はりまや町1-3-15

理事長 安藤浩二
 設立年月日 昭和44年3月29日
 組合員数 77名
 主な共同事業 ①共同販売促進
 ②共同施設維持管理
 ③教育情報提供

当組合は、通年様々なイベントを実施し、組合員の販促に寄与するとともに、学生や福祉のボランティア団体と協働で「人にやさしい街づくり」に積極的に取り組んでいる。また、平成23年度からは高知県の支援を受け「チャレンジショップ」を開設・運営、平成25年度からは高知市の委託を受け「高知市学生生活動交流館」を運営するなど、官民一体となった事業を率先して実施し、中心市街地の活性化に大きく寄与している。

組合功労者表彰



吉村 保利

高知県電気工業工業組合 理事長

氏は平成23年に理事長に就任して以来、共同購入事業及び教育情報事業等を積極的に実施し、組合の発展に寄与しており、組合員からの厚い信頼を得ている。また、高知県及び県下全市町村との防災協定締結や、精力的なボランティア活動等により、業界の地位向上にも尽力している。平成24年に中央会の常任理事に、本年には副会長に就任し、県内中小企業の振興に貢献している。



刈谷 喜明

高知県菓子工業組合 理事長

氏は平成23年に理事長に就任して以来、製菓技術講習会など教育情報事業等を積極的に実施し、組合員の技術向上や食品衛生意識の向上に大きく貢献している。また、高知県が推し進める観光振興策に官民一体となって取り組み、菓子業界のみならず、県全体の産業振興にも尽力している。平成24年に中央会の常任理事に就任し、県内中小企業の振興に貢献している。

中央会優秀専従者表彰



曾我部 匡史

高知県中小企業団体中央会
連携推進部 係長参加者の皆様
お疲れ様でした。

次期大会は

平成29年 10月26日(木)

長野県松本市

にて開催されます。

皆様の奮ってのご参加をお待ち申し上げます!



(高岡山瑞龍寺にて)

ものづくり人材育成 セミナーを開催



本会では、去る10月19日(水)にザ クラウンパレス新阪急高知にてものづくり人材育成セミナーを開催しました。

本セミナーは、ものづくり企業が産み出す優れた製品・技術について、効果的な魅せ方や正しいウリのポイントの伝え方について習得することで、新規顧客の獲得や受注機会の増大などに繋げていくことを目的に開催。セミナー講師として、株式会社エスト・コミュニケーションズ・代表取締役・弓削徹氏をお招きし、「ものづくり企業のための「モノの魅せ方&

伝え方」]と題して講義頂きました。

セミナーでは、はじめに弓削氏が企業からよく受ける相談事例について説明があり、続いてビジネスの確度を高めるキーワード、進むべき市場を選ぶ考え方、大手企業に勝つための3要素、ウェブの活用法や展示会で見込み顧客と出会う方法などについて説明が行われ、当日参加した24名の受講者は熱心に聞き入っていました。

組合会計セミナーを開催



本会では、去る11月2日・9日・16日の3日間、組合役職員の皆様方を対象に仕訳処理から決算書類、税務申告書の記入作成まで実務に沿った講習を行うことで、適正な組合会計処理の知識習得に繋げることを目的にセミナーを開催しました。

セミナーでは、川越税理士事務所・所長・川越宏一税理士より、組合の財務諸表及び勘定科目・仕分けのルール、減価償却の方法等について説明を受けるとともに、日々の取引仕訳の元帳転記から残高試算表・精算表の作成及び決算整理

仕訳、法人税等税金計算や申告書記入といった実務に沿った演習に取り組みました。

参加者にとっては、決算整理仕訳や組合独特の持分払戻し、剰余金処分に伴う仕訳について理解を深めるとともに、中小企業組合向け税制優遇措置や税務申告書の作成方法等についても学ぶことができ、非常に有意義な研修となりました。



信用保証で
高知の中小企業を
応援します

高知県信用保証協会

高知県信用保証協会

検索

.com
BANK

あなたと未来を創る

金融機関から「金融サービス企業」へ・・・
真にお客様から信頼され、
お客様に有益な商品・サービスが
提供できるよう全役職員が
「意をひとつ」にして
取り組んでいます。

富和信用金庫

〒780-0822 高知市北町2丁目4番4号
TEL 088-882-2525 代 FAX 088-882-1115

ドットコムバンク 検索

Pick Up!

先進組合

Advanced cooperative

イスラム教の女性が安心して利用できる美容室づくり

千葉美容事業協同組合

〔所在地〕千葉県千葉市中央区院内1-14-7 K&I 2F
〔TEL〕043-307-7020 〔組合員数〕14人 〔出資金〕890千円

■背景・目的

小規模美容室の売上が減少傾向にあるなか、平成26年、経営の安定と発展を図るため、共同購買、共同労務管理、販売促進及び教育情報事業の展開等を行う組合として設立した。2020東京オリンピック・パラリンピックの開催に向け、千葉市と連携し、訪日外国人客「インバウンド」向けの取り組みの一環としてイスラム教徒の女性「ムスリマ」への対応を開始した。

■事業・活動内容

ムスリマはヒジャブと呼ばれるスカーフで髪を隠し、家族以外の男性に頭髪を見せることが禁止され、動物性シャンプーの使用もできないことから、対応可能な美容室は東京・恵比寿に1店舗しかなく、日本の美容室を利用することが難しい状況にあった。千葉市内には300人ほどのムスリマがおり、組合のムスリマ対応店舗が知れ渡れば市内はもちろんのこと遠方からの集客も見込まれ、インバウンドの集客にも繋がると考えた。

ムスリマへの対応として、①外から見えないような配慮、②女性スタッフだけの対応、③シャンプー等に植物性を使用したハラール対応、④礼拝スペースの確保、⑤英訳メニューの用意が挙げられる。組合では、スタッフ向けに英会話教室もスタートさせており、さらに、和文文化への精通、異文化への理解を行うなどの新たな取り組みを進めることで、組合加入を促進させ、組合及び組合員の活性化に繋げることで、美容業界、さらには市内の活性化の一助になればと考えている。

平成27年11月に幕張メッセで開催された「ジャパンハラールエキスポ2015」に出展し、美容室の紹介とともに着物の試着や着物生地でのヒジャブの紹介等を行ったところ、参加したムスリマから高い評価を得ることが

できた。これらの活動により、自国への理解を深め、和服への注目度を高め、諸外国文化を取りませた和装で“街ゾロ運動”にまで発展させていきたいとしている。

■成果

都内のムスリマ対応の美容室から直接指導を受けることができ、現在ムスリマ対応店舗を12店設置するに至り、留学生を中心に徐々に対応している。今後は、千葉市や大学との連携を深め、顧客獲得や店舗拡大に努めていきたいとしている。さらに、和服をはじめ日本の美容文化の情報発信を行い、インバウンド集客に繋げ、日本美容文化の体験をできるような環境を整えていきたいと考えている。



地理的優位性と集団化の強みを活かした「産業観光」への取り組み

高岡銅器団地協同組合

〔所在地〕富山県高岡市戸出栄町43番1 〔TEL〕0766-63-5005
〔組合員数〕30人 〔出資金〕36,020千円 〔URL〕<http://douki.jp/>



■背景・目的

高岡銅器を取り巻く環境が厳しくなっているなか、一部の組合員において新たな展開を模索する動きの活発化がみられ、新商品開発にあわせて生産工程をPRする企業も増加してきている。そのようななか、組合として産業観光に取り組むことにより、高岡銅器の認知度の向上を図るとともに、技術力をPRしていくことでビジネスチャンスの拡大を図っている。

■事業・活動内容

北陸新幹線の新高岡駅に近い団地という立地条件を活かして交流人口を増加させ銅器産業の発展に繋げていくことを狙い、旅行代理店のJTBと連携し、産業観光の誘致に乗り出した。団体旅行向けに鋳造現場な

どを見学するツアーを受け入れ、PRを行っている。

当初は、組合員のうち8社が観光客を受け入れる企業として参加し、ものづくりの魅力を再発見する旅とし、「溶けた金属を鋳造に流し込む工程」などが見学できるように1~2社をめぐりコース等を設定した。JTBは、団体・グループ旅行を対象に、ツアー商品「地恵のたび」を企画しており、全国の支店に合計35,000部配付するパンフレットに「銅器の町 高岡」を訪ねるコースとして掲載した。

当組合が実施主体となることで、これまで各組合員が個別に対応していたため見学内容が一部の工程に限定されていたものが、見学者に様々な工程をワンストップで見せることが可能になり、見学ツアーの魅力が大きく向上させることができていた。また、集客面においてJTBと連携することにより、遠方の顧客に広くPRすることが可能になり、PR力においても大きく向上することができた。さらに、組合員にとっても、受入事務や調整事項が大幅に軽減されることと、自社の魅力を発信できる機会を増加させることができていた。

■成果

既に300人程度の観光客が訪れており、順調に産業観光客の誘致が推移している。また、組合内においても取り組みへの理解が深まったことで受入企業も12社に増加し、期待が高まり始めている。組合員においても自社の魅力を発信できる機会の増加に加え、従業員の意識も引き締まりモチベーションの向上にも繋がっている。

平成29年春頃より

※改正個人情報保護法の施行日は平成29年春頃を予定しています。

すべての事業者に 個人情報保護法が適用されます

平成27年9月に公布された改正個人情報保護法では、個人情報を取り扱うすべての事業者が対象となつています。これまで対象外であった小規模事業者（保有する個人情報の数が5000以下の事業者）も適用対象となりました。

個人情報を適切に扱っていますか？ 個人情報保護法の5つの基本チェックリスト

- 1 個人情報を取得する時のルール**
個人情報を取得する際に何の目的で利用するのか本人に伝わっているか
- 2 個人情報を利用する時のルール**
取得した個人情報を決めた目的以外のことに使っていないか
- 3 個人情報を保管する時のルール**
取得した個人情報を安全に管理しているか
- 4 個人情報を他人に渡す時のルール**
取得した個人情報を無断で他人に渡していないか
- 5 本人から個人情報の開示を求められた時のルール**
「自分の個人情報を開示してほしい」と本人から言われて断っていないか

個人情報とは

生存する個人に関する情報で「ある特定の人物」のものだとわかるもの。企業が氏名と紐づけてその人物の情報を管理していれば、基本的にそれらはすべてその人物の個人情報に当たります。例：従業員Aの氏名、住所、連絡先、家族構成、取得資格等を企業が管理していれば、それらはすべて従業員Aの個人情報となります。

上記のルールや個人情報保護法についてご不明な点につきましては、こちらにご相談ください。

個人情報保護委員会
個人情報保護法質問ダイヤル 電話：03-6457-9849

個人情報保護法とは

企業の個人情報の取扱いのルールを定めた法律です。平成27年に改正され、平成29年春頃に全面施行を予定しています。具体的な施行日は決まり次第、個人情報保護委員会のホームページでお知らせします。

「中小企業向け個人情報保護法説明会」開催のご案内

新たに対象となる中小企業や小規模事業者向けに、個人情報の取扱いに関する基本的なルールをご紹介します説明会が開催されます。ご興味のある方ならどなたでもご参加いただけますので、この機会を是非ご活用ください。

日 時：平成28年12月9日(金) 13:30~15:00
場 所：高知商工会館 4階 光の間(高知市本町1丁目6-24)
対 象：中小企業、小規模事業者、個人事業主、その他ご興味ある方
定 員：150名程度
参加費：無料(事前申込制)
申込み：氏名・会社名・職名・ご連絡先を以下のどちらかの方法でお送りください。
①Eメール：g.hourei@ppc.go.jp ②FAX：03-3593-7962

詳細は
個人情報保護委員会
のホームページを
ご覧ください。

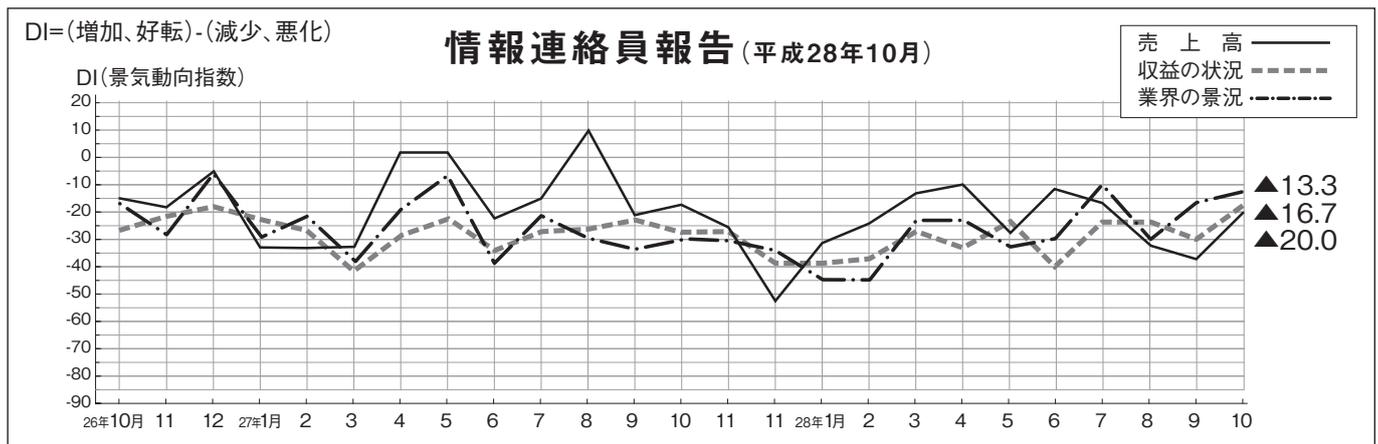
個人情報保護委員会

で検索!

問合せ先 03-6457-9748 個人情報保護委員会事務局(個人情報保護担当)

情報連絡員報告を中心とした 県内各業界別の動向

2016年10月(前年同月比)



業界の状況



食品団地



10月度商況は平年並み。やや足踏み状態で良い商況とは言えない。年末へ向けての準備が始まり、期待感もある。来年2月のスーパーマーケットトレードショーでイタダリのブースを作り、市場調査を行う。

印刷



官公需、一般印刷物共に低調。発注件数は微減だが小ロット化が進んでいる。県外需要は微減だが県内需要が厳しく県内外合わせて前年対比は二桁に近い落込みと思われる。

酒類製造



全体としては減少だが企業間でのバラつきが顕著。消費者のニーズに対応が必要。

生コンクリート製造



出荷数量は前年同月比 97%。

水産食料品製造



売上の低下が止まらない。量販店とか小売店ではなく、全体的に下がっている。加えて、原魚の漁模様が悪く値上がりが続いている。カツオ、サバ、サンマ、シイラなど主力となるものが総じて悪い。

機械団地



10月5日、台風18号通過に伴い竜巻が発生し、半数を超える組合員企業で屋根や窓等の建物被害を被った。業況は前年同月比で売上減となる企業がみられるものの、全般に横ばいの状況が続いている。

外衣・シャツ製造



例年通り備蓄生産の時期となった。経費削減と効率の良い生産により乗り切らなければならない。大手企業の冬のボーナスを聞くと、景気は上昇しているかのようだが、中小企業とは別世界のこのようだ。

刃物製造



今月は出足は悪かったが、後半少し持ち直し前年並みとなった。関連資材会社の廃業、値上げ等により、資材の仕入れ価格が上がり、その関連商品の値上げを近日中に価格改定を余儀なくされると思われる。

木製品素材生産



10月の価格は前月比スギ3m材については1.5割から2割程度の上昇だが、ヒノキについてはほとんど横ばいの状況である。搬入量についてはスギ・ヒノキ共に横ばいの状況である。

船舶製造



高い操業度で推移している。

製材



全般に「低調」であるが、原木の高騰の動きがみられる。

珊瑚装飾品製造



10月の製品会取引高は、前年同月より大幅な減少であった。小売店の売り上げは未だ低迷が続いている。宝飾品には、消費は結びついていないようである。

製紙



生産、出荷共に上向き傾向が見られるが、為替による輸入パルプの動向に注視している。

卸団地



①竜巻等台風の影響で、卸団地内企業や取引先に被害が発生。②人手不足が深刻な問題になりつつある。③コンビニ、ドラッグストア、DS等の店舗急増により、県外メーカーの日配品が多く出回るようになった。



青果卸売

秋の長雨による日照不足の為、野菜を中心に生育状態が極めて悪く、入荷量が激減し価格の高騰を招いた。それにより極端な入荷減単価高となり前年同月比123.8%となった。



商店街(四万十市)

売上は前年並みか、やや前年を下回る程度の店舗が多い。全体的に単価ダウン、購入意欲も低下傾向。高級品・高額品を扱うお店が特に苦戦。天神橋商店街では、恒例の秋のおかみさんまつりを女性部主催で開催。



生鮮魚介卸売

カツオの入荷はあったが、マグロ・小物の入荷は少なかった。休みも多く、天候不順の為、全体的に魚が少なかった。



旅館・ホテル

台風接近の報道によるキャンセルも多少あったが、下旬には全国小学校長会等の大きな大会があり、順調だった。



各種小売(土佐市)

大きな変動なく、相変わらず厳しい状況が続いている。年末・年始の大型連休の売上増に期待している。



飲食店

全国調査においても喫茶業は今年春以降売り上げ減少している。全国同じでお客様の高齢化、若者の喫茶離れが起き、ファーストフード、ファミレス等へ流れ、高知でも回転寿司、コンビニ他の出店も多く厳しい。



各種小売(安芸市)

衣料品店が1軒閉店した。また5月にチャレンジショップを出店していた店舗が閉店し12月から新たに飲食店が入るなど店舗の入れ替えが進んでいる。



旅行業

組合クーポン売上前年同月対比130%、全旅クーポンを加味して139%。総売上げも順調に伸ばしているが、楽観できる状況とは言い難い。山陰方面の地震の影響が今後の売上にどう影響するか見極めている状況。



ガソリンスタンド

原油価格は、OPECの減産合意以降、高止まりが続いている。指標原油の米国WTIは約50ドル台を維持、よって石油元売り各社は仕切り価格を3週連続で値上げしており、高知県の価格も月末には上昇した。



一般土木建築工事

10月の公共工事請負金額は前年当月比で78.6%、前年対比累計金額では117.0%。高速道路の延伸計画等により幡多地区の受注は依然堅調であることから、今後も出荷増加が期待される。



電気機械器具小売

10月度は、全商品前年比平均88%ぐらいで、大変厳しい現状。特に、住宅用太陽光発電システムが、ほとんど売れていない。



電気工事

組合員の施工する電力引込線関連の工事量は14.5%減の前年同月比85.5%となった。高知中央部の減少が大きい。



中古自動車小売

昨年と比べ販売台数は若干落ちている模様。ローン実績も銀行の低金利ローンにおされ低迷している。



一般貨物自動車運送

燃料価格が緩やかに上昇し始め、11月も値上げが懸念される。組合実績は前年とほぼ同等で物量もあまり変化は見られない。



商店街(高知市)

中央公園地下駐車場利用状況(前年比)売上98.5%利用台数98.7%。ひろめ市場主催のハロウィンイベントも今年で18回目。月末の3日間はひろめ市場、アーケード内ともに深夜まで多くの人出で賑わった。



タクシー

1車当り運送収入・輸送回数は前年同月比で収入:3.8%増、回数:3.9%増。前月比で収入:7.6%減、回数:7.8%減。



MS&AD 三井住友海上

わたしのゴールキーパー

三井住友海上の GK



〒104-8252 東京都中央区新川2-27-2 www.ms-ins.com

経営者・役員・従業員とそこご家族の 安心の保障を準備するために 中央会の共済制度をご活用ください。

BESTパートナー
三井生命



従業員のための退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、安定した退職金準備ができる共済制度です。

- 特定退職金共済制度 引受保険会社
三井生命保険株式会社



経営者・従業員のための万一の保障 団体扱生命保険

団体扱* (月払) の場合、一般扱 (口座振替月払等) でご契約いただくよりも、保険料が割安になります！

オーナーズプラン

経営者の事業承継対策とリスクマネジメントのために。

パートナーズプラン

従業員の皆さまの保障準備をサポートします。



業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる従業員さまのケガなどのリスクをカバーする保険です。

- 業務災害補償保険
引受保険会社 三井住友海上火災保険株式会社
取扱代理店 三井生命保険株式会社

* 団体扱とは、高知県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。

※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。

※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」および高知県中小企業団体中央会の「退職金共済規程(規約・規則)」等を必ずご覧ください。

三井生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の取扱代理店として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

三井生命保険株式会社 高知営業部

〒780-0053 高知県高知市駅前町1-8 第7 駅前観光ビル2F TEL:088-882-3402
<http://www.mitsui-seimei.co.jp/>

三井-KB-28-3 (損保) C-28-1
B-28-1010 (H28.4) 使用期限 H29.3.31

制作・発行 [高知県中小企業情報 690号]

人を継ぎ、組織を育む

 高知県中小企業団体中央会
<http://www.kbiz.or.jp>

〒781-5101 高知市布師田3992-2 中小企業会館4階
Tel.088-845-8870 Ip.050-3537-1702 Fax.088-845-2434
E-mail : info@kbiz.or.jp